

## 研究分野

1104 マルチメディア・データベース

## 産業分類

G39 情報サービス業

## キーワード

マルチメディア情報処理  
音声情報処理  
ヒューマンインターフェース  
ヒューマンコンピュータインタラクション

情報学  
計算基盤

# 音声情報案内端末の運用

徳田恵一, 李 晃伸, 南角吉彦 (創成シミュレーション工学専攻)

## 研究概要

研究者らがこれまでに開発した音声合成・音声認識に関する最新の研究成果を高度に統合した音声情報案内システムを構築するとともに、実環境下の公共空間にて実際に運用することにより、本格的な実用化への課題を明らかにし、それらを克服し、産業に応用することを目的としています。

## 背景・従来技術

今後ますます高度化・複雑化が予想される情報技術の普及に鑑み、あらゆる人々にやさしいヒューマンインターフェースとして音声技術への期待が高まっています。研究者らはこれまで、音声合成・音声認識の学術分野をリードしてきました。

## 特徴

これまでの音声関連技術と異なり、合成音声への感情の付与や歌声合成、早期確定音声認識などを最新技術を扱うことができます。

## 実用化イメージ

音声関連技術はカーナビゲーションシステム、ボイスソフトウェア、音声対話ロボット、患者用会話補助システム、英語教育システムなど、様々な分野での実用化が始まっています。



生き生きとした会話でキャンパスを案内することが可能

キャンパス案内はまかせて！

## 企業等への提案

### 研究者からのメッセージ

音声関連技術で、より良い世界を作っていきましょう。

### 文献・特許

- ・大浦圭一郎他, キャンパスの公共空間におけるユーザ参加型音声案内デジタルサイネージシステム, 人工知能学会誌, 2013

### 利用可能な設備・装置

オープンソースソフトウェアとして公開しております。

### 共同研究を希望するテーマ

- ・音声合成
- ・音声認識
- ・音声対話
- ・歌声合成

試作品状況

無

提示  
可

提供  
可